

～下田のデキゴト～



**3/27 社会福祉施設にヤクルト商品を**

東静岡ヤクルト販売株式会社様から社会福祉貢献活動の一環として、市内5つの社会福祉施設にヤクルトを寄贈いただきました。昭和52年から続く活動で、今年で48年目となりました。



**4/9 春の全国交通安全運動早朝一斉街頭指導**

「春の全国交通安全運動」が6日から15日まで10日間にわたり実施されました。9日には警察署や交通安全関係団体による街頭広報が行われ、のぼり旗でドライバーに注意喚起を行いました。



**4/14 ダイドードリンクコ寄贈式**

ダイドーアサヒベンディング株式会社様ならびにダイドードリンクコ株式会社様より、第86回黒船祭にかかる飲料水(水・スポーツドリンク)が寄贈されました。黒船祭に向けて着々と準備が進んでいます。

- 4月のできごと**
- 1日 年度始め式(市役所)
  - 2日 入園式(こども園・保育所)
  - 8日 入学式(小学校・中学校)



**3/28 移動図書館車お披露目式**

移動図書館車(3代目てんとう虫号)お披露目式を下田認定こども園で実施しました。子どもたちをはじめ、周囲の大人も図書を手に取り、本と触れ合う時間を楽しみました。



**4/10 米国国務省日本語研修所研修生表敬訪問**

米国国務省日本語研修所は、昭和27年7月に横浜で開校し、日本勤務を前にした米国国務省の外交官や政府職員、各国政府からの委託研修生が所属します。当日は、研修生8名が市長を表敬訪問しました。



**4/17 下田市行政協力委員会議**

市民文化会館において、行政協力委員会議が行われ、昨年度で退任した各区の区長様へ感謝状の贈呈式が行われました。地元の諸問題解決や、市役所とのパイプ役となるなどのご尽力、誠にありがとうございました。

- 10日 消防団入団式
- 21日 表敬訪問(一般社団法人日本デフサーフィン連盟)
- 23日 協定締結式(東京電力)

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎2200



6月の予定

- 2日(月) 体育館で遊ぼう(市民スポーツセンター) 9時30分～11時
  - 4日(水) ピョンかえるの製作
  - 5日(木) ピョンかえるの製作
  - 7日(土) 開館日
  - 11日(水) 順天堂大学学生による健康講話
  - 13日(金) 敷根公園で遊ぼう 9時30分～11時
  - 16日(月) 救急救命講習 講師 下田消防署職員 10時30分～
  - 20日(金) 誕生会 10時30分
  - 21日(土) 開館日
  - 23日(月) 発育測定・育児相談 保健師、栄養士来所
  - 25日(水) 下田認定こども園交流 9時30分～
  - 26日(木) 入園についてのお話 担当 教育委員会 10時30分～
  - 27日(金) わくわくタイム
  - 30日(月) 交通安全教室 講師 交通安全指導員 10時30分～
- 予定が変更になる場合があります。詳細は、支援センターまでお問い合わせください。

爽やかな風が心地よく、戸外でのびのびと遊べる5月です。この時期には戸外にお散歩に出かけ草花や土、虫などの春の自然にたっぷり触れるのも楽しいですね。

子育て支援センターでは、ひとつ大きくなったお友達に加え、新しいお友達も少しずつ増えてきています。親子で一緒に遊び、ゆったりとした時間を過ごしていただければと思います。気軽に遊びに来てくださいね。



大きくなったねの会



誕生会



琴の演奏を聴こう



音の癒しと子育てのヒント

こんにちは、市長です

「勇気」のスピーチ

今回は、勇気についてのお話です。  
大正時代の小説に「君たちはどう生きるか」(山本有三作)がある。数年前にマンガ化され一大ブームとなり、さらに宮崎駿がこれをオマージュしてジブリ映画をつくったところアカデミー賞となり、たいへん話題になった。これらに共通しているのが「勇気」だ、と勇気のない私は思っている。  
勇気といえば、昨年のハーバード大の卒業式で、私たちと同じアジア系有色人種の女性による首席スピーチは圧巻であった。タイトルは「知らない力(Power of Not Knowing)」。  
「私たちは、知っている」ことを増やすために大学に来たが、「知らない」ということを大切にすべきではないか、という考えを軸に、ガザ地区の戦闘や人種差別など、現在のアメリカが抱える数多くの問題を的確に突いた、健全な批判的演説であった。  
大学側には耳の痛いものばかりだったであろうし、アメリカ  
今回は、勇気についてのお話です。  
大正時代の小説に「君たちはどう生きるか」(山本有三作)がある。数年前にマンガ化され一大ブームとなり、さらに宮崎駿がこれをオマージュしてジブリ映画をつくったところアカデミー賞となり、たいへん話題になった。これらに共通しているのが「勇気」だ、と勇気のない私は思っている。  
勇気といえば、昨年のハーバード大の卒業式で、私たちと同じアジア系有色人種の女性による首席スピーチは圧巻であった。タイトルは「知らない力(Power of Not Knowing)」。  
「私たちは、知っている」ことを増やすために大学に来たが、「知らない」ということを大切にすべきではないか、という考えを軸に、ガザ地区の戦闘や人種差別など、現在のアメリカが抱える数多くの問題を的確に突いた、健全な批判的演説であった。  
大学側には耳の痛いものばかりだったであろうし、アメリカ  
加速度的に進む少子高齢化、急激な物価高騰や相互関税リスク、AIの急速な進化とそれに伴う新たなリスク、さらには南海トラフ巨大地震等自然災害の脅威など。今、私たちの前にはたくさんさんの未知なる課題が立ち、ふさがり、その上にまた新たな問題が次々と生まれている。まさしく、「知らない」ことばかりだ。  
しかし私は、これらの危機に立ち向かおうと思う。皆さんと勇気を合わせて。

